読んでみたい本

児童文学評論家 藤田のぼる

今回まず紹介したいのは、本欄を昨年まで担当されていた鈴木喜代春先生が出された『女性小学校長 関よねものがたり』（らくだ出版）です。これが先生の200冊目の著書ということで、教員を務められながら、これだけの執筆を続けられてきたエネルギーには脱帽ですが、この本も〝喜代春節〟満載です。関よねは、戦後間もない昭和23年に、千葉県松戸市の矢切小学校の校長となった、女性校長のパイオニアともいうべき人。この関よねの半生を追ったノンフィクションです。

戦争で隣の東京が大きな被害を受けたこともあり、関が校長となった時代、児童数は増える一方でした。そうした中で市や地主と交渉して校舎を増築していくことは容易ではありませんでしたが、関は「女に校長が務まるのか」という偏見と闘いながら、成果をあげていきます。今では女性校長は当たり前ですが、少し前の時代にこうした格闘があったことを、著者は熱を込めて語っています。子どもにも、先生方にも読んでほしい一冊です。

◇

ここからはジャンル、グレード別に、作品を紹介していきますが、まずは、正月を題材にした絵本を2冊。

『おみくじ』（きたあいり・作、B出版）

正月ばかりは、おみくじの運勢占いに一喜一憂するわたしたちですが、この絵本の〈舞台〉は、おみくじ箱の中。そこでは、吉や凶のおみくじ棒たちが出番を待っていますが、いばっているのは、やはり大吉。おみくじたちの〈世界〉をユーモラスに描いたこの絵本、これからおみくじを引く時に思い出すに違いありません。（低学年以上向き、1300円＋税）

『おばあちゃんのななくさがゆ』（野村たかあき・作、佼成出版社）

今、1月7日に七草がゆを食べる家庭というのは、どのくらいあるのでしょうか。こうした風習としては比較的残っている方にも思われます。きりとこうたの姉弟が、おばあちゃんと七草を摘りに出かけるところから始まりますが、版画の絵が内容とマッチしていて、なにより七草がゆがとてもおいしそうに見えてくる絵本です。（低・中学年向き、1300円＋税）

次も絵本ですが、対象年齢は上がります。

『希望の牧場』（森絵都・作、吉田尚令・絵、岩崎書店）

東日本大震災の原発事故により、「立ち入り禁止区域」となった地区。ここには、肉牛を中心にした牧場がいくつもありました。これらの牛は殺処分となりましたが、そうした中で、今も飼育を続ける牧場があります。元からいる牛に加えて、引き取ったり迷い込んできたりして、その数360頭。いくら飼育してもお金にはなりませんが、ここを人々は「希望の牧場」と呼びます。なぜ牛を買い続けるのか、希望とは何か、シンプルで重い問いが、力強いタッチの画面全体から訴えかけてきます。（高学年以上向き、1500円＋税）

◇

ここからは、低、中学年向きの読み物です。まずは「宿題」にまつわる2冊。

『おまかせ！しゅくだいハンター』（山野辺一記作、常永美弥・絵、金の星社）

帰り際、先生から「夜おそくまで宿題をやっていると、宿題ハンターが現れるぞ」と言われたけんたろう。夜、「宿題ひきうけます」と書かれたチラシを見つけます。けんたろうの電話で、本当にやってきた宿題ハンターは……。予想通りというか、結末は「おまかせ」とはならないのですが、ストーリーの途中で子どもたちに先の展開を想像させたら、おもしろい反応が引き出せそうと思いました。（低・中学年向き、1100円＋税）

『先生、しゅくだいわすれました』（山本悅子・作、佐藤真紀子・絵、童心社）

4年生の朝の教室。点検係に言われて宿題を忘れたことに気づいたゆうすけ。先生に、宿題をやってこなかった理由を聞かれても、言い訳はしどろもどろです。どうせなら、聞いた人が楽しくなるような言い訳でなくちゃ、と言われたゆうすけは、次の日も宿題を忘れてきて、「夜突然やってきた宇宙人に、一晩中勉強を教えてた」話をします。次の朝、宿題を忘れたことのない点検係のりなが「宿題忘れました」と手を挙げ、「ランドセルに入っていた野ねずみの赤ちゃんを送って行って、一晩中ねずみたちに歓迎されて話を始めます。それからも宿題を忘れたい人が続出、ついに宿題を忘れる当番を決めることに。一種の枠物語の構造になっていて、ラストも秀逸です。（中・高学年向き、1100円＋税）

次の2冊では、ユニークなおばあちゃんが活躍します。

『かぐやのかご』（塩野米松・作、はまのゆか・絵、佼成出版社）

学校からの帰り、林の中の道を大きな泣き声をあげながら歩く清香（さやか）。転校してきてまもない清香ですが、男の子たちから身に覚えのない〈おなら〉の犯人にされたのです。突然茂みの中からおばあさんが現れ、「これもってけれ」と、細い竹の束が手渡されます。そして、そのあたりに腰をおろすと、竹を割いて編み始めたのです。初めて見る竹細工の技に、清香はすっかり心を奪われます。その時、清香をおならの犯人にした男の子たちがやってきます。何もかもお見通しのような、おばあさんの男の子たちへの対処。そして、心の中の悩みを語り出した清香への言葉。

おばあさんの存在感とさりげない説得力に思わず拍手を送りたくなりました。（中学年以上向き、1300円＋税）

『おばあちゃんとわたしのふしぎな冬』（杉みき子・作、村山陽・絵、新潟日報事業社）

作者の杉みき子さんは国語教科書掲載の「わらぐつの中の神様」など、短編の名手として定評があります。本書には「おばあちゃんのポスト」「おばあちゃんのケンカ友だち」そして5話の連作から成る表題作「おばあちゃんとわたしのふしぎな冬」の3作品が収録されています。どれも孫娘の視点から、一筋縄ではいかないおばあちゃんの言動が軽妙に描かれます。二つめ「ケンカ友だち」というのは、カラスのこと。毎日のように庭にやってくるハシボガラスを気にいっていて、走る車の前を横切るカラスに向かって、「あぶないじゃないの！」と、本気で怒ったりします。連作の「ふしぎな冬」にはファンタジーの味付けも加味されていて、改めて杉みき子ワールドの魅力を感じ取りました。（中学年以上向き、1000円＋税）

◇

ここからは、高学年および中学生以上が対象の本です。

『歴史探偵アン&リック里見家の宝をさがせ！』（小葵蓉折・作、染谷みのる・絵、偕成社）

ファッション好きの少女・杏珠は、母が大おばの古い屋敷を相続することになり、移ってきます。この波左間家には、「菊を植えるべからず」「日光に行くべからず」「家宝を売るべからず」の家訓がありました。杏珠の新しいクラスメイトで歴史好きの少女・陸によれば、この家は徳川家康に滅ぼされた里見家に縁があるというのです。問題は三つめの「家宝」が何なのか、誰も知らないことでした。

歴史を素材にした子ども向けのミステリーは今までもありましたが、これは結構本格的。対照的なアンとリックのキャラクターの魅力も楽しめます。（高学年以上向き、900円＋税）

『声の出ないぼくとマリさんの一週間』（松本聰美・作、渡邊智子・絵、汐文社）

母親と2人暮らしの真一は、5年生になってから、学校に行けず、言葉を発することもできなくなっています。そんな真一が、母のアメリカ出張の1週間、母の幼なじみのマリさんに預けられることになります。駅に迎えに来たマリさんは大柄で派手な服。その様子から、マリさんが本当は男の人らしいことに気づきます。マリさんの住まいは古いアパートで、洗面所も共用、真一には戸惑うことばかりです。朝は風呂場の掃除のアルバイト、夜はスナック勤めのマリさんの大変さを目の前にして、せめて昼食を作ってあげたいと思う真一。少しずつ、マリさんの化粧や部屋の狭さが気にならなくなっていきます。他者との関係性にがんじがらめになっていた真一が、マリさんとの出会いを通じて変わっていく姿が、胸に響いてきます。（高学年以上向き、1400円＋税）

『文学少年と運命の書』（渡辺仙州・作、ポプラ社）

舞台は中国、明代。主人公は、商人の息子で四書五経はもとより講談本や民間伝承にも遍く通じた本の虫にして、年齢はまだ14歳ながら、「西遊記」の作者として知られますが、この物語は彼の少年時代の冒険を描く、という設定になっています。父に随行した旅先で出会った童女、承恩たちの本や帳簿をむしゃむしゃと食べてしまいます。しかも、食べた本や帳簿の中身は諳んじられるというのです。実はこの童女の正体は、霊山である泰山に納められた「玉策」（人の生死を記した禄命簿）なのでした。

これまでこうした「中国古典ファンタジー」といった作品がなかったわけではないと思いますが、ここまで本格的な道具立てとおもしろさを備えた作品は、初めて読んだ気がします。特に中国古典に詳しくなくても、充分楽しめます。（中学生以上向き、1400円＋税）

『幻の「長くつ下のピッピ」』（高畑勲／宮崎駿／小田部羊一・著、岩波書店）

最後に紹介するのは、ある種のノンフィクションということになるのでしょうか。その後日本のアニメーションを飛躍させた高畑、宮崎、小田部のトリオが、20世紀を代表する児童文学者といわれるリンドグレーンの「長くつ下のピッピ」をアニメ化する企画があったというのです。1971年のことで、3人はそのために所属していた東映動画を離れます。しかし、結局原作者の許諾がとれず、幻に終わるのですが、その後の3人の仕事の原点ともいうべき企画だったといいます。本は、3人へのインタビューや、宮崎、小田部が描いた多数の絵コンテなどから成り、それを見ているだけでもワクワクしてきます。なにより、高畑勲や宮崎駿の児童文学への〈愛〉が感じられて、ジブリファンには必見の一冊といえるでしょう。（中学生以上向き、2100円＋税）

シンデレラ上演 岡山で「千秋楽」

劇団東少の全国公演

ベルマークファミリー劇場「ミュージカル シンデレラ」（制作、劇団東少）が11月2日、中国山地の山あいの町、岡山県勝央（しょうおう）町の勝央文化ホールで上演され、約500人が踊りや歌を楽しみました。

シンデレラ役はモーニング娘。の元メンバー小川麻琴さん。上演には、近くの美作（みまさか）市立梶並小学校と東粟倉小学校の児童らが招待されました。2時間の公演が終わると、小川さんら出演者がホールの出口に並び「ありがとう」と子どもたちと握手して観客を見送りました。

劇団東少の「ミュージカル シンデレラ」は同劇団の創立65周年記念として7月から全国で公演し、今回が千秋楽となりました。

上演後、観客を見送る小川麻琴さんら出演者

ベルマーク 子どもの安全も守る

「阪神淡路の記憶はまだ鮮明です。ぜひ東北への支援を」。昨年5月の神戸のベルマーク運動説明会で壇上から呼び掛けると、会場の空気がしーんと張り付きました。阪神淡路大震災から今年で20年。会場の窓から見える神戸港の岸壁やビルは崩れ落ち、そばを走る阪神高速道路も倒壊しました。そして1月の寒風のなか、たき火で茫然と暖を取る被災者。会場に集まった神戸の多くのPTAの記憶にはまだあの時の凍てつく寒さがこびりついています。

ベルマーク財団はこの震災で、被災地の約360校に計1億円以上の援助をしました。それまでの災害での援助をはるかに超える規模です。PTAが持っているベルマーク預金から被災校に直接援助ができる友愛援助の仕組みはこの震災がきっかけで始まりました。東日本大震災の被災地向けとしては2013年度には1年間で3335件、813万円が集まりました。

阪神淡路大震災から10年後、震災直後にボランティアに駆け付けた東京の大学生の話を聞く機会がありました。神戸の被災地でボランティアとして働いているうちに子どもたちの命を助けたいと思うようになり、大学に入り直し医学への道を進みました。小児科医として働く彼は「大災害で最も被害を受けるのは子どもや老人、障害者ら社会的弱者です」と話しました。

昨年9月に訪問した岩手県の学校でこの言葉を思い出しました。岩手県陸前高田市の気仙中学は、震災で校舎が倒壊し、現在、生徒84人は約15キロ先の移転先の校舎までバスで通っています。遠い生徒だと1時間はかかります。宮古市の赤前小学校では校庭に多くの仮設住宅があり、子どもたちは満足に外で遊んだり体育の授業を受けたりできません。

被災地の復興に比べ、教育環境の復興はまだまだ進んでいません。

神戸の説明会場ではPTAの気になる声も聴きました。「関東の学校では防災ずきんが常備されているが、関西ではほとんどない」というのです。協賛会社のラッキーベル社は防災ずきんを製造販売していますが、居合わせた担当者もうなずいていました。

協力会社のベルマーク商品にも防災用品はたくさんあります。被災地援助とともに子どもの安全・安心を守るのもベルマーク運動の大きな機能です。

（ベルマーク教育助成財団 大阪事務所長　田中昭宏）

ベル運動 町が講座

愛知・阿久比、50人が学ぶ

愛知県阿久比町主催の町民講座「くらしの講座～ベルマーク運動について」が、同町勤労福祉センターで開かれ、町民約50人が出席しました。自治体がベルマーク運動をテーマにした講座を開催するのは、東海地方で初めて。町民からは「ベルマーク運動を町民として支援したい」という声が相次ぎました。

同町建設経済部産業観光課では、10年以上前から、町民の暮らしに関わるテーマで、町民講座を開催してきました。

講座では、ベルマーク財団の職員が、ベルマーク運動をわかりやすく紹介したDVDや東日本大震災被災校から届いたお礼のメッセージビデオなどを紹介。ベルマーク運動の意義や仕組み、大震災への支援状況、ウェブベルマーク運動などを説明しました。

会場の入り口には、ベルマークで支援を呼びかけるパネル数点が展示されました。東日本大震災の支援にベルマーク運動を通じて活動している地元デンソー阿久比工場のボランティアグループから提供されたものです。町民たちは、講座にあたり、家庭で集めたベルマークを持参しました。

講座担当の同課主査の新海美智さんは「身近にあるベルマーク。どのようにしたら、お役に立てるのか。大変よく理解できる講座になりました」と話しています。

友愛援助申し込み

10月1日から10月31日までに申し込んだ分

▽北海道　藻岩北小（札幌市南区）▽青森県　猿賀小（平川市）▽岩手県　盛岡となん支援学校（盛岡市）▽秋田県　太平中（秋田市）▽山形県　大郷小（山形市）▽栃木県　赤麻小（栃木市）　大島小（那須町）▽埼玉県　市浦和区）名栗小（飯能市）加治小（同）▽千葉県　南条小（横芝光町）　長柄中（長柄町）長南小（長南町）▽東京都　明正小（世田谷区）光が丘第八小（練馬区）日野第四小（日野市）▽神奈川県　大沼小（相模原市南区）▽山梨県　新紺屋小（甲府市）▽長野県　共和小（長野市）豊栄小（同）▽静岡県　（富士市）▽愛知県　岩松中葉中（名古屋市北区）笈瀬中（同中村区）津賀田中（同瑞穂区）宝小（同南区）▽京都府　城西小（亀岡市）橋本幼稚園（八幡市）▽兵庫県　安室東小（姫路市）福崎東中（福崎町）▽岡山県　総社西小（総社市）鴨方東小（浅口市）▽山口県　田耕小（下関市）▽長崎県　諫早商業高（諫早市）

11月1日から11月30日までに申し込んだ分

▽北海道　函館白百合学園中高（函館市）▽茨城県　江戸崎小（稲敷市）▽栃木県　富士見小（宇都宮市）▽埼玉県　大砂土東小（さいたま市見沼区）まつたけ幼稚園（行田市）▽千葉県　渋谷教育学園浦安幼稚園（浦安市）▽東京都　戸山小（新宿区）旧西田幼稚園（杉並区）和光大学（町田市）▽神奈川県　稲荷台小（横浜市西区）南百合丘小（川崎市）▽長野県　吉田小（長野市）長野市立長野高（同）小諸東中（小諸市）▽滋賀県　晴嵐小（大津市）▽大阪府　住之江中（大阪市住之江区）追手門学院大手前中（同中央区）中央小（熊取町）▽鳥取県　名和中（大山町）▽岡山県　新庄中（新庄村）▽広島県　玖島小（廿日市市）▽長崎県　カトリック山田幼稚園（平戸市）▽大分県　豊府小（大分市）▽鹿児島県　鹿児島高（鹿児島市）

12月1日から12月31日までに申し込んだ分

▽北海道　中央小（札幌市中央区）▽青森県　北園小（十和田市）▽岩手県　久保小（岩手町）▽宮城県　坪沼小（仙台市太白区）▽茨城県　高野小（守谷市）▽埼玉県　月越小（川越市）川口アソカ幼稚園（川口市）▽千葉県　木北小（同）南中（吉川市）▽東京都　御徒町台東中（台東区）王子桜中（北区）▽神奈川県　子安小（横浜市神奈川区）篠原小（同港北区）東山田小（同都筑区）円蔵中（茅ケ崎市）緑野小（大和市）▽新潟県　宮浦中（新潟市中央区）▽富山県　富山大学人間発達科学部附属中（富山市）定塚小（高岡市）▽長野県　三郷小（安曇野市）▽静岡県　知波田小（湖西市）▽愛知県　矢田中（名古屋市東区）駒方中（同昭和区）▽滋賀県　守山中・高（守山市）▽大阪府　千里たけみ小（吹田市）▽兵庫県　浜の宮小（加古川市）▽奈良県　富雄南小（奈良市）▽岡山県　大元小（岡山市北区）▽福岡県　赤間小（宗像市）山春小（うきは市）▽佐賀県　鍋島小（佐賀市）▽宮崎県　宮崎南小（宮崎市）▽鹿児島県　鹿児島大学教育学部附属特別支援学校（鹿児島市）

ベルマーク寄贈者（敬称略）

9月21日から10月21日までに届いたマーク

大震災寄贈マーク

▼北海道　石屋製菓㈱　松田千枝▼岩手県　文須賀利隆▼山形県　大矢田美子　中島ぐみ▼埼玉県　千坂久美子▼福島県　春日学園　小林正幸　多田智恵子　豊島敏子　鈴木めぐみ▼栃木県　鈴木教彦　鈴木めぐみ▼茨城県　倉田さくら　黒木子　鈴木奈々子　高田良子　斉藤弘納明子　ハイセレサ川口ウインドフロウ住民一同　松崎いずみ　間中とよ子　矢作マリエ▼千葉県　相澤節子　青山智恵▼秋山昌子　石井京子　江頭田紀美　海老原一郎　大坪良子▼斉藤　京葉学院Nexus千葉▼斉藤　篠塚栄子　鈴木邦子▼善場一江　土橋佐知子▼西和馬　渡邉郁子▼東京都　池上洋子　㈲石川吹付工業　石原佳奈　石原光子▼井上恵里子　大塚商会賀川　河村和枝　グループ竹ぐみ　小林順子　小室洋子▼東都府　八田忠子　塩見真里子▼大阪府　人見さき子　古谷小百合　細川公世　夢工房▼兵庫県　谷口恵子　中田美香　永富▼奈良県　高橋冨子▼鳥取県　境港総合技術高等学校食品・ビジネス科1期生▼岡山県　伊藤一夫▼愛媛県　川井智絵　中村眞治▼福岡県　NPO法人太宰府アートのたね　キリンビバレッジ㈱九州地区本部　朝日新聞大分販売㈱▼大分県　中森栄方中森優子▼鹿児島県　中森栄方中森優子▼沖縄県　神谷光子▼あすみが丘動物病院　あすみが丘プラザ　せんどう土気店　DSR　DN労働組合　土気整体カイロプラクティック院　長谷川肥後拳歩奈▼無記名＝27件

●一般寄付　香川県宇多津町　湖崎清治　3千円

一般寄贈マーク

▼北海道　高橋明美▼栃木県　菊地典子▼埼玉県　青木宏▼千葉県　羽生市寄の会　べっこう子▼千葉県　石塚清香　㈱エドゥ▼東京都　めぐみ　重盛浩子　社会福祉法人八丈町社会福祉協議会　須永雄斗　住友不動産建物サービス㈱　関口雅子　関子春▼高橋美子▼デザフィオASA南大沢　水㈱▼ing㈱　三菱商事㈱　横田政子▼神奈川県　厚木YMCA学童クラブあゆの学校　キリンエンジニアリング㈱　桜井花芝　旅河洋子　寺田智子　羽太裕子　横浜ほうゆう病院▼新潟県　レストラン・アヴェニュー▼山梨県　塚田康子　松本泰子▼長野県　武田康子　柳沢優子▼岐阜県　豊田友紀子▼静岡県　駒村圭吾　米津佐織▼愛知県　加藤恭子　鈴木征子▼竹ヨタファイナンス㈱オーソリセンター　西田あいか　畠中憲男　松尾▼三重県　鱒野百合子　藤田拓也　水間結花　鳴野▼京都府　稲垣眞理子　森脇純子▼大阪府　西村圭一　大西裕子　澤野章▼白井千鶴　西本恵美　猫石直子▼兵庫県　田中由美子　中田工藤豊子　田中由美子　中田エンジニアリング㈱　森脇慎也▼奈良県　富士通上山清子　鶴田範子▼和歌山　須佐見陽子▼島根県　日野あゆみ▼山口県　児玉文子▼福岡県　穴見清和▼熊本県　石堂泰史▼鳥野岡代▼大分県　志摩貴代子▼原ひさえぼんぼん▼無記名＝14件

10月21日から11月20日までに届いたマーク

大震災寄贈マーク

▼北海道　赤間直子　朝日新聞北海道文社管理部　音重町社会福祉協議会　工藤久美子　鈴蘭小学校　中村和子　米内田美子▼山形県　丹波智子　南陽市職員組合牧部　余目第四小学校4年1組▼福島県　国見町役場会計課／生涯学習課　坂本美智子▼佐々木紀子　武田店　たつみや肉店　花榎光子▼茨城県　秋山久美子　皆藤温子▼栃木県　高橋郁代▼埼玉県　大脇輝代　尾田知晴　河野貴雄　小林ふみ子▼千葉県　石戸寿子　首代城所美佐子　西田理恵　松尾智子　吉橋初江▼東京都　石原佳奈　髙橋秀桑原友美　関田元子　髙橋秀並木秀朗・君子　藤崎さなえ▼東京都　ASA元八王子　石原佳奈　㈱ASAメディエンス冶験管理部3階有志一同　学校法人啓明学園　鏡木満壽美　黒河内雅美　小寺洋子▼JYJの愛をさがそう　富士通新東京郵便局有志　多摩南部朝日会　西野美保子▼日本基督教団小金井緑町教会　日本テトラパック㈱　深澤美紀▼神奈川県　ASA二俣川太田美　桂沼恵子　牛米まり佐野鈴木　ナガイ　平崎和子牧田知子　原田玲子　松田美代子　吉川▼福井県　北島文子　弘澤英亮▼山本ゆ子　長野県　伊藤伸子　河西麻詠▼貝藤明美▼山形県　齋藤多美▼福島県　阿部拓衛▼炎城県　榊原ふみ子　中央技術サービス㈱▼栃木県　匿名希望▼ASA北秋津木村　埼玉県　ASA北秋津木村夏江　高見栁子　武内亮介中山文江・中山晴未　蓬田京子▼千葉県　上田もゆ　松下貝藤明美▼山形県　阿部拓衛▼炎城県　齋藤多美▼福島県　中央技術サービス㈱▼栃木県　匿名希望▼ASA北秋津木村夏江　高見栁子　武内亮介中山文江・中山晴未　蓬田京子▼千葉県　上田もゆ　松下▼静岡県　錦園石部商店　福田▼愛媛県　黒木▼福岡県　倉田さくら　千坂久美子▼埼玉県　鈴木奈々子　高田良子　斉藤弘▼茨城県　鈴木教彦　鈴木めぐみ▼栃木県　石原佳奈　石原光子▼千葉県　忽滑谷公子　高田良子　斉藤納明子　ハイセレサ川口ウインドフロウ住民一同　松崎いずみ　間中とよ子　矢作マリエ▼千葉県　相澤節子　青山智恵▼秋山昌子　石井京子　江頭田紀美　海老原一郎　大坪良子　斉藤　京葉学院Nexus千葉▼斉藤　篠塚栄子　鈴木邦子▼善場一江　土橋佐知子▼西和馬　渡邉郁子▼東京都　池上洋子　㈲石川吹付工業　石原佳奈　石原光子▼井上恵里子　大塚商会賀川　河村和枝　グループ竹ぐみ　小林順子　小室洋子▼東都府　八田忠子　塩見真里子▼大阪府　人見さき子　古谷小百合　細川公世　夢工房▼兵庫県　谷口恵子　中田美香　永富▼奈良県　高橋冨子▼鳥取県　境港総合技術高等学校食品・ビジネス科1期生▼岡山県　伊藤一夫▼愛媛県　川井智絵　中村眞治▼福岡県　NPO法人太宰府アートのたね　キリンビバレッジ㈱九州地区本部　朝日新聞大分販売㈱▼大分県　中森栄方中森優子▼鹿児島県　中森栄方中森優子▼沖縄県　神谷光子▼あすみが丘動物病院　あすみが丘プラザ　せんどう土気店　DSR　DN労働組合　土気整体カイロプラクティック院　長谷川肥後拳歩奈▼無記名＝27件

●一般寄付　香川県宇多津町　湖崎清治　3千円

一般寄贈マーク

▼北海道　高橋明美▼栃木県　菊地典子▼埼玉県　青木宏▼千葉県　羽生市寄の会　べっこう子▼千葉県　石塚清香　㈲エドゥ▼東京都　めぐみ　重盛浩子　社会福祉法人八丈町社会福祉協議会　須永雄斗　住友不動産建物サービス㈱　関口雅子　関子春▼高橋美子▼デザフィオASA南大沢　水㈱▼ing㈱　三菱商事㈱　横田政子▼神奈川県　厚木YMCA学童クラブあゆの学校　キリンエンジニアリング㈱　桜井花芝　旅河洋子　寺田智子　羽太裕子　横浜ほうゆう病院▼新潟県　レストラン・アヴェニュー▼山梨県　塚田康子　松本泰子▼長野県　武田康子　柳沢優子▼岐阜県　豊田友紀子▼静岡県　駒村圭吾　米津佐織▼愛知県　加藤恭子　鈴木征子▼竹ヨタファイナンス㈱オーソリセンター　西田あいか　畠中憲男　松尾▼三重県　鱒野百合子　藤田拓也　水間結花　鳴野▼京都府　稲垣眞理子　森脇純子▼大阪府　西村圭一　大西裕子　澤野章▼白井千鶴　西本恵美　猫石直子▼兵庫県　田中由美子　中田工藤豊子　田中由美子　中田エンジニアリング㈱　森脇慎也▼奈良県　富士通上山清子　鶴田範子▼和歌山　須佐見陽子▼島根県　日野あゆみ▼山口県　児玉文子▼福岡県　穴見清和▼熊本県　石堂泰史▼鳥野岡代▼大分県　志摩貴代子▼原ひさえぼんぼん▼無記名＝14件

10月1日から10月31日までに申し込んだ分

▽北海道　藻岩北小（札幌市南区）▽青森県　猿賀小（平川市）▽岩手県　盛岡となん支援学校（盛岡市）▽秋田県　太平中（秋田市）▽山形県　大郷小（山形市）▽栃木県　赤麻小（栃木市）　大島小（那須町）▽埼玉県　市浦和区）名栗小（飯能市）加治小（同）▽千葉県　南条小（横芝光町）　長柄中（長柄町）長南小（長南町）▽東京都　明正小（世田谷区）光が丘第八小（練馬区）日野第四小（日野市）▽神奈川県　大沼小（相模原市南区）▽山梨県　新紺屋小（甲府市）▽長野県　共和小（長野市）豊栄小（同）▽静岡県　（富士市）▽愛知県　岩松中葉中（名古屋市北区）笈瀬中（同中村区）津賀田中（同瑞穂区）宝小（同南区）▽京都府　城西小（亀岡市）橋本幼稚園（八幡市）▽兵庫県　安室東小（姫路市）福崎東中（福崎町）▽岡山県　総社西小（総社市）鴨方東小（浅口市）▽山口県　田耕小（下関市）▽長崎県　諫早商業高（諫早市）

11月1日から11月30日までに申し込んだ分

▽北海道　函館白百合学園中高（函館市）▽茨城県　江戸崎小（稲敷市）▽栃木県　富士見小（宇都宮市）▽埼玉県　大砂土東小（さいたま市見沼区）まつたけ幼稚園（行田市）▽千葉県　渋谷教育学園浦安幼稚園（浦安市）▽東京都　戸山小（新宿区）旧西田幼稚園（杉並区）和光大学（町田市）▽神奈川県　稲荷台小（横浜市西区）南百合丘小（川崎市）▽長野県　吉田小（長野市）長野市立長野高（同）小諸東中（小諸市）▽滋賀県　晴嵐小（大津市）▽大阪府　住之江中（大阪市住之江区）追手門学院大手前中（同中央区）中央小（熊取町）▽鳥取県　名和中（大山町）▽岡山県　新庄中（新庄村）▽広島県　玖島小（廿日市市）▽長崎県　カトリック山田幼稚園（平戸市）▽大分県　豊府小（大分市）▽鹿児島県　鹿児島高（鹿児島市）

12月1日から12月31日までに申し込んだ分

▽北海道　中央小（札幌市中央区）▽青森県　北園小（十和田市）▽岩手県　久保小（岩手町）▽宮城県　坪沼小（仙台市太白区）▽茨城県　高野小（守谷市）▽埼玉県　月越小（川越市）川口アソカ幼稚園（川口市）▽千葉県　木北小（同）南中（吉川市）▽東京都　御徒町台東中（台東区）王子桜中（北区）▽神奈川県　子安小（横浜市神奈川区）篠原小（同港北区）東山田小（同都筑区）円蔵中（茅ケ崎市）緑野小（大和市）▽新潟県　宮浦中（新潟市中央区）▽富山県　富山大学人間発達科学部附属中（富山市）定塚小（高岡市）▽長野県　三郷小（安曇野市）▽静岡県　知波田小（湖西市）▽愛知県　矢田中（名古屋市東区）駒方中（同昭和区）▽滋賀県　守山中・高（守山市）▽大阪府　千里たけみ小（吹田市）▽兵庫県　浜の宮小（加古川市）▽奈良県　富雄南小（奈良市）▽岡山県　大元小（岡山市北区）▽福岡県　赤間小（宗像市）山春小（うきは市）▽佐賀県　鍋島小（佐賀市）▽宮崎県　宮崎南小（宮崎市）▽鹿児島県　鹿児島大学教育学部附属特別支援学校（鹿児島市）